

## 令和7年度調査結果入力用の入出力システム〔河川版・ダム湖版〕の注意点

令和7年度より、河川水辺の国勢調査〔河川版・ダム湖版〕入出力システムがWEBシステム（ブラウザ上で動作するシステム）に更新されます。この更新により、令和6年度までのスタンドアロン版（各自のPCにソフトをインストールする方式）の入出力システムによる河川水辺の調査結果の提出ができなくなるほか、GISデータの形式等の変更がございます。詳細な情報は後日の公開となりますが、新しい入出力システムで特に注意が必要な点について、以下のとおりお知らせいたします。

### 1. 令和6年度までの入出力システムで出力した調査結果は提出できません

- ・ 入出力システムのWEBシステム化により、データの入力方法が「ブラウザ上での入力」に変わります。そのため、令和6年度までの入出力システムは使用せず、令和7年度調査結果入力用の新入出力システムをお待ちいただくようお願いいたします。なお、令和7年度調査では基本調査マニュアルは改定されていないため、入出力システムに入力するデータの内容には大きな変更はありません。

### 2. 入出力システムに取込み可能なGISデータ形式を変更予定です

- ・ 入出力システムのWEBシステム化に伴い、GISデータの作成形式（外部GISソフトでGISデータを作成して入出力システムに取込む場合のデータ形式）が**GeoJSON形式へと変更**されます。
- ・ 令和6年度までの入出力システムへの取込用のデータ形式（.atr, .pgn等）で作成されたGISデータをWEBシステムに取込むことはできませんのでご注意ください。
- ・ 新入出力システムは令和6年度までの入出力システムと同様、GISデータ作成機能を備えており、システムの機能を使用してGISデータを作成する場合には、データ形式（GeoJSON）を意識する必要はありません。

### 3. 入出力システムの利用開始方法を変更予定です

- ・ 入出力システムのWEBシステム化に伴い、入出力システムの利用開始の方法が変わります。新入出力システムでは、発注機関（河川・ダム管理者）が受注者向けの入出力システムアカウントを発行します。新入出力システムの公開日以降に、発注機関の調査職員の方にアカウントの発行を依頼いただくようお願いいたします。

以上